

県協会だより

第 51 号

令和 7 年 1 月 15 日

発 行

鳥 取 県

バドミントン協会

総務本部 総務部

「第 6 7 回全日本社会人バドミントン選手権大会」を終えて

事業本部長 植田 睦美

令和 6 年 9 月 6 日「第 6 7 回全日本社会人バドミントン選手権大会」がヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館において開幕しました。9 月 7 日から 9 月 1 1 日までの 5 日間に亘り、オリンピックメダリストを含む世界トップクラスの選手を交え、全国から集まった 1,0 6 3 名の選手による男・女シングルス、男・女ダブルス、混合ダブルスの 5 種目での戦いが、鳥取市内の体育館（鳥取県民体育館・鳥取市民体育館・鳥取産業体育館）を会場に繰り広げられました。直前のパリオリンピックでの活躍

が報じられた選手等を直接見ることができる機会でもあり、多くの観戦者も詰め掛け、選手の繰り出すプレーの一つひとつに拍手や歓声がおくられ、おおいに会場は盛り上がりました。県内選手では辻田つかさ選手が女子シングルスでベスト 8 入り、1 2 月開催の全日本総合バドミントン選手権大会本選出場権獲得、他の選手も観客席からの応援を受け大いに健闘されました。結果の詳細は当協会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



本大会はたくさんの皆様のご支援・ご協力のもと、大きなトラブルもなく成功裡に終えることができました。大会運営におきましても貴重なご意見、ご協力を賜り、関係の皆様にご心より感謝申し上げます。また、今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

